

# すがわら進 News

川崎市議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第157号

発行者：公明党川崎市議団  
 発行人：菅原進  
 住所：川崎市多摩区登戸3095  
 電話：044-933-2043  
 印刷所：光明印刷  
 (幸区塚越4-345-105)



ずっと住みたい「多摩区」を創りたい。  
 それが「すがわら進」の夢です。

「すがわら進」議員は、平成28年、第2回定例会(6月8日)の代表質問で、第2次かわさき教育プランについて1項目を担当しました。

## 代表質問での 担当項目より

## 教師は子どもにとって最大の教育環境!! 市は教員の育成に全力で取り組み!

「すがわら進」議員は、第2次かわさき教育プランについて質問。子どもにとって、教師の重要性を「学校教育において、子どもたちに最も強い影響を与える最大の環境こそ、教師の存在である」との識者の言葉を引用して教育長の見解を求めました。

教育長より、「その通りであり教員は職責の重さを自覚し、子どもたちとともに学び続ける教員の育成を図っていく」との答弁がありました。



## 地域 実績

### 長尾3丁目

## 公道にはみ出た 樹木を伐採!

長尾3丁目の公道にはみ出た樹木について改善を求める声が「すがわら進」議員に寄せられました。早速、「すがわら進」議員は市と連携を取り、伐採が実施されました。

地域の大八木哲司さん・郁子

さんご夫妻はじめ皆さんから「秋から冬にかけて大量の落ち葉に悩んでいました。誰に相談しても解決しなかった地域の問題がようやく改善され、安全面からも本当に良かったです」と喜びの声が寄せられています。



整備された樹木の下で喜ぶ大八木哲司ご夫妻

## 市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

### 市民相談 お気軽に!

控え室 電話：044-200-3361  
 自宅 電話：044-933-2043  
 FAX：044-933-1950

すがわら進のHPがスマホ・タブレット対応にリニューアルしました!

URL <http://www.susumu-news.com>

すがわら進のメールアドレスが新しく変わりました!

E-mail [s@susumu-news.com](mailto:s@susumu-news.com)



### すがわら進の プロフィール

- 昭和22年 秋田県生まれ ●海城学園中等部・高等部、中央大学法学部卒 ●デンマークの船会社に18年間勤務
- 川崎市議会議員に5期連続当選 ●公明党党本部中小企業活性化対策本部委員、県本部副代表、川崎市議会副議長、多摩第2支部長 ●中央大学学会幹事・学校法人中央大学評議員 ●海城学園海原会常任幹事

## トピックス 活動TOPICS

### 5/13 コペンハーゲンの 視察団と懇談

コペンハーゲン市のモルテン・カベル技術・環境担当市長及び同市の技術・環境委員ら一行が川崎市を視察。



コペンハーゲン市の視察団と意見交換をする「すがわら進」議員

### 7/8 藤子・F・不二雄ミュージアム 《5周年特別企画・ドラえもん 名作原画展ミュージアムセレ クション》の 内覧会に出席



伊藤善幸館長から作品の解説を受ける「すがわら進」議員

### 5/14 平成28年度(第66回) 川崎市子ども会連盟 総会で挨拶



川崎市子ども連盟総会で挨拶をする「すがわら進」議員

### 5/18 横浜川崎国際港湾 株式会社設立記念 レセプションに出席



横浜ベイホテル東急で開催された設立記念レセプションに出席した「すがわら進」議員

### 5/22 第16回 川崎市障害者 スポーツ大会《陸上大会》が 等々力陸上競技場で開催



川崎市障害者スポーツ大会で挨拶する「すがわら進」議員

### 7/14 市議会を訪問した 市立川崎総合科学 高校生を歓迎



「市議会の傍聴」を題材に生徒会通信の創刊号を持って市内の高校生が市議会を訪問。「すがわら進」議員らが歓迎。

## デンマーク視察報告《3》

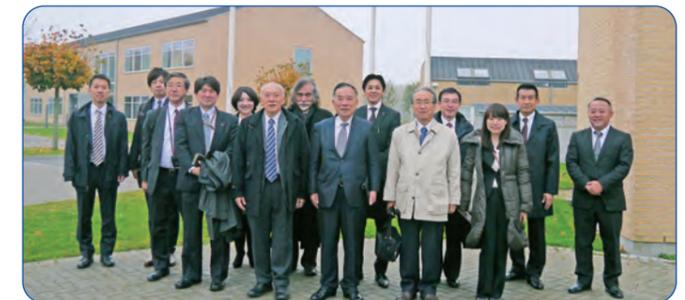
昨年11月、「すがわら進」議員が団長となりコペンハーゲン市とオーデンセ市を視察しました。主な目的は、世界最先端のロボット産業の現状と先進的で充実した福祉施策の視察でした。

まず、ロボット産業は現在、ヨーロッパ随一のロボットに関する研究所オーデンセ・ロボティックを視察。ここでは、70以上の企業が参画し、10以上の国家プロジェクトのクラスターを推進しています。さらに、研究所では次代を担う若きエンジニアたちを育成中でした。(ちなみに、この研究所は「すがわら進」議員が18年間勤務していたデンマークを代表する船会社「マークス社」の発祥の地でもあり多額の基金を拠出しています)

また、この研究所は数多くのロボット工業の企業が基金を拠出し運営されていますが、日本企業では、パナソニックや愛知県の富士機械製造などが

加盟しています。また、福祉関連ではオーデンセ・サイエンスパークにあるオーデンセ・ヘルスを視察。ここは世界有数の医学に関するネットワークを持ち情報を世界中に発信しています。

さらに、オーデンセ大学病院の「高齢者病棟」を訪問。ここでは、高齢の患者を寝たきり入院させずに早期退院させる取り組み(これによって寝たきり老人はほとんどゼロ)を視察しました。



写真は昨年11月のデンマーク視察団一行